

2月号 ほけんだより

↓



アレルギーとは限らない「じんましん」

12月、風邪症状等、体調不良の後じんましんがでるお子様が多かったです。蕁麻疹について紹介します。ぜひ参考にして下さい。

「じんましん」とはどのような症状？

皮膚が赤く盛り上がり、かゆみが出ます。形はまちまちで、次第にくっついて大きくなることもあります。



原因不明なことが多いです

じんましんは食物アレルギーが原因と思われるがちですが、風邪をひいて体調が悪いとき、疲れているとき、気温が下がったとき(寒暖差)などにでることがほとんどです。

じんましんの出る場所や、治まるまでの時間、かゆみの程度はまちまちで、いったん治まっても繰り返すことがあります。

軽症であれば、様子を見てください

治療をしなくても、自然に治まることがほとんどです。じんましんがある範囲がせまく、かゆみがそれほど強くなければ様子を見ましょう。

ひどいときは、かかりつけ医を受診しましょう

ひどくかゆがる、範囲が広い、なかなか治まらないときは、かかりつけの小児科を受診しましょう。

1月の感染症報告

* 感染性胃腸炎 1件

今冬、新型コロナウイルスの感染が拡大してから初めて、インフルエンザが「流行期」に入りました。予防の基本は感染防止対策です。手洗い、無理のないマスクの着用、換気、人込みを避けるなどの予防を徹底し、お子さま達が元気いっぱい過ごせるようにしていきましょう。

正しい手洗いしてますか？

普段から丁寧な手洗いをする事は、病気を予防する意味でも大切です。外から帰った後、遊びの後、食事やおやつの前には必ず手洗いをしましょう。30秒くらいかけて、隅々まで丁寧に洗うことが大事です。3歳まではおうちの人の援助や見守りが必要です。

